



人と環境にやさしいトランジットモデル都市をめざして RACDA

第 132 号

2014/ 12

## 「公共の交通ラクダ」の目指す 快適で持続可能なまちづくり ESDユネスコ世界会議の参加特集

### ■ESDユネスコ世界会議サイドイベントに参加！

☆ESDユネスコ世界会議が11月7日、8日に開催され、ラクダは、ももの里街づくり協議会と共にESD活動の一端を紹介しました。☆会場は、11月7日、8日が、コンベンションホールの1階イベントホールでのパネル展示場、11月8日は、岡山駅前広場のブース出展に参加しました。☆私たちの基本テーマは、公共の交通を1つの軸とした「コンパクト&ネットワークシティ」です。☆また、ラクダの運動のテーマは、交通、街づくり、環境、経済、文化、UD、バリアフリー等の活動であり、イベント会場では文化活動の一端も紹介しました、

### ■ラクダの目指す持続可能な街づくりの紹介

☆ラクダは公共交通だけでなく、道路や自動車交通も含めた都市交通を使って、都市のアメニティーやコミュニティーの活性化を図り、地方都市レベルでの文化・経済の成熟を目指しています。☆これらの文化活動の紹介するため、11月7日のイベントホールの中央ステージでは、ももの里街づくり協議会とラクダが共同制作したESDソングの「ハートフルももの里」をシンガーソングライターの町田こうぞうさんとしゃぼんマリ子さんが、ライブで初披露して下さいました。

■ラクダの運動の一環として、路面電車の駅前広場乗入れを提言しています。日本や世界の各都市でも、都心活性化策として、その有効性が実証された手法です。本格的高齢化社会を迎えて、公共交通重視の流れを作るためには、主要駅での乗換利便性確保は重要な課題です。

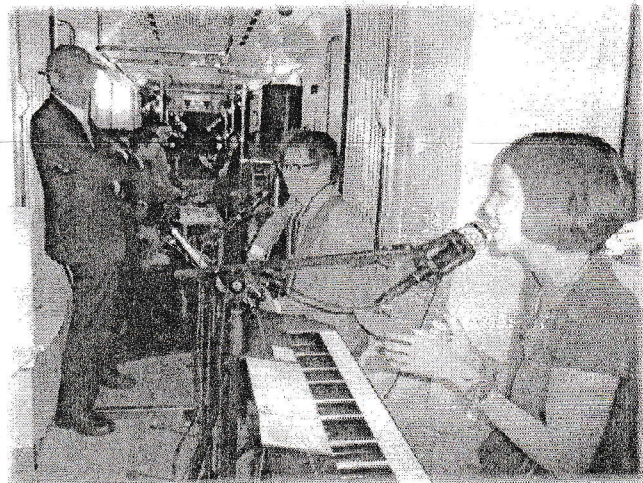
### ■吉備線のLRT化等で地域活性化を！

岡山市等で検討の吉備線LRT化などの先進事業及びその費用については、以下のとおりです。

### ■岡山市の今年度の主要施策予算

- ★県庁通りまち歩き社会実験 4,460 万円
- ★西川緑道公園筋社会実験 3,270 万円
- ★路面電車駅前乗り入れ調査 1,870 万円
- ★吉備線LRT化調査 2,000 万円
- ★ももちやりの拡大 7,820 万円

吉備線LRT化は、少子高齢化・収益減社会での公共投資（道路事業）見直しの一環だ。



☆ラクダとももの里街づくり協議会が共同運行した11月7日の「ワイン電車スペシャル」では、シンガーソングライターの町田こうぞうさんと、しゃぼんマリ子さんの新曲「ハートフルももの里」が披露されました。新曲ライブを聴きながらの楽しい交流イベントでした(市川)

- 三門駅高架化事業 160 億円を見直して 90 億円節約
- 一宮・総社バイパス 530 億円の一部凍結
- ☆岡山西バイパス 910 億円、下石井高架 106 億円
- ☆吉備線 LRT 化 157 億円(MOMO 車両 11 編成込)



MOMO タイプ三連節2編成で 500 人乗車。輸送力に問題なし。

NPO 法人公共の交通ラクダ(RACDA)

事務局 〒700-0823 岡山市北区丸の内 1-1-15 禁酒会館 3F TEL&FAX 086-232-5502

E-mail: info@racda-okayama.org

URL: <http://www.racda-okayama.org>

RACDA

検索

